

特許紹介（平成12年12月～平成13年1月分）

研究企画部 研究推進グループ 知的財産チーム

1 設定登録を受けた特許（平成12年12月～平成13年1月）の紹介

以下に掲載いたしました特許に関するご質問等は、研究推進グループ知的財産チームにお問い合わせ願います。

種別	登録番号	登録年月日	発明等の名称	当社発明者	共有権利者	当社技術主管部署
特許	3135352	2000/12/1	光位置検出センサ	小川 明栄	日新電機(株)	本店 工務部 技術開発グループ
特許	3135358	2000/12/1	ケーブル増設方法およびシール装置	小川 良次 近藤 靖男 兵後 易	(株)鈴鹿テクト	本店 制御通信部 技術グループ
特許	3137684	2000/12/8	高压ケーブルの地絡予知方法	川島 孝雄 荒金 昌克 永田 達也	(株)フジクラ	電力技術研究所 電力グループ 送変電チーム
特許	3138075	2000/12/8	鉄筋コンクリート柱状体とその製造法	村木 茂晴 馬場 喜裕	東海コンクリート工業(株)	本店 配電部 技術グループ
特許	3140101	2000/12/15	CVD反応装置	佐治 明 黒田 昇 吉田 弘	(株)フジクラ	電力技術研究所 電力グループ 超電導・新素材チーム
特許	3140580	2000/12/15	電線端末処理装置	村木 茂晴 河村 政宏 吉原 裕幸	ミネソタマイニング アンド MFG CO	本店 配電部 技術グループ
特許	3143146	2000/12/22	励磁突流抑制抵抗付負荷時タップ切換変圧器	堀出 昭彦 小川 明栄	(株)ダイヘン	本店 工務部 技術開発グループ
特許	3144990	2001/1/5	酸化物系超電導電力ケーブルの導体構造	長屋 重夫 平野 直樹	(株)フジクラ	電力技術研究所 電力グループ 超電導・新素材チーム
特許	3145530	2001/1/5	引込電線の吊り金具	村木 茂晴 吉原 裕幸	日動電工(株)	本店 配電部 技術グループ
特許	3145636	2001/1/5	水充填率調整装置	長 伸朗	三菱重工業(株)	電気利用技術研究所 エネルギー効率利用グループ 空調・熱供給チーム
特許	3146348	2001/1/12	複合開閉装置	板倉 弘計 片桐 敏雄	(株)井上電機製作所	本店 工務部 技術開発グループ
特許	3146450	2001/1/12	耐雷型の光ファイバ複合架空地線	横谷 宗久	(株)フジクラ	電力技術研究所 電力グループ 送変電チーム
特許	3150182	2001/1/19	弗素含有廃水のカルシウム含有処理水の軟化処理における炭酸ナトリウム注入量の制御方法及び弗素除去装置	吉田 弘 鳥屋尾 守 浅野 宗光	オルガノ(株)	電気利用技術研究所 環境化学グループ 環境・リサイクルチーム
意匠	1102200	2000/12/22	簡易携帯電話用アンテナ支持金具	丹羽 章裕 川島 純一	中部テレコミュニケーション(株) 内田鍛工(株)	本店 配電部 技術グループ

2 ビジネスモデル特許News

ビジネスモデル特許の先行事例を調査する方法の一つとして、分類記号を使って検索する方法があります。分類記号の主なものに国際特許分類（IPC第7版）や、これをベースに日本独自にさらに細かく展開したFI分類があります。ビジネス関連出願に付与された、これまでの旧FI：G06F15/1について、平成12年7月にFI分類FI：G06F17/60,G06F19/00が再構築されています。最近ではこれらのFI分類記号が付与された公報が発行されています。特許庁特許電子図書館（<http://www.ipdl.jpo.go.jp/homepg.ipdl>）で一度検索してみてください。

【新設FI分類G06F17/60】

G06F17/60 管理目的,業務目的,経営目的,監督目的,または予測目的のコンピュータシステム

- 100～176 各種業務システム
 - 例110 電気・ガス・熱供給・水道業のための業務システム
 - 172 顧客管理・営業支援
- 200～250 金融・保険業
- 300～342 電子商取引
 - 例314 仲介、斡旋
 - 316 オークション(競売) 逆オークション
 - 318 受発注管理
- 400～432 支払い、決済
 - 例428 経理事務と請求・支払いの連携
- 500～516 管理目的、業務目的、経営目的、監督目的または予測目的のための計算機システムのために特に用いられる技術
 - 例506 携帯型端末

3 各支店「特許セミナー」の開催とキーマンの紹介

知的財産である特許について、普及啓蒙をはかり各支店管内からの特許出願を推進していくために、各支店ごとに知的財産権講習会を下記内容で開催し、各部門部署ごとに特許関連キーマンとなる方を養成しています。

内 容

1 新規事業に向けた特許関連業務の取り組み (浜岡原子力発電所)

特許をめぐる最近の情勢

特許への取り組み強化

2 最近の特許情勢(東京支社)

プロパテント情勢

プロパテント日米比較

日本におけるプロパテントの動き

3 特許を出願するには

特許の概要(特許になる発明とは、事例、出願手続、問題特許への対応方法)

中部電力パテントシステムについて

4 ビジネスモデル特許について

ビジネスモデル特許とは(ビジネス方法とIT技術、事例)

知的財産権への対応

特許関連キーマンの方々の活躍により各職場から多くの特許が出願されるよう、知的財産チームはこれからも万全の体制でサポートしていきます。

以下に、浜岡原子力発電所、東京支社管内での知的財産権講習会の受講された方々を紹介します。

■知的財産権講習会受講の様子

【浜岡原子力発電所】27名 H13. 5.10実施

所 属	役 職	氏 名	所 属	役 職	氏 名
浜岡原子力発電所 総務課	課 長	芹澤 勤	浜岡原子力発電所 放射線安全課	副 長	鈴木 健氏
浜岡原子力発電所 総務課	担当 副長	霜垣 正貴	浜岡原子力発電所 システム管理G	担当 副長	河合 宣夫
浜岡原子力発電所 警備防災課	主 任	高畑 正一	浜岡原子力発電所 発電管理課	主 任	三井 学
浜岡原子力発電所 人事保健課	副 長	外岡 政美	浜岡原子力発電所 発電第一課	担当 副長	原木 悟
浜岡原子力発電所 経理課	副 長	鈴木洋一郎	浜岡原子力発電所 修繕計画課	副 長	佐藤 茂樹
浜岡原子力発電所 広報G	担当 課長	林 俊之	浜岡原子力発電所 原子炉課	副 長	三谷 和己
浜岡原子力発電所 土木課	副 長	鈴木 和重	浜岡原子力発電所 タービン課	課 長	森 正明
浜岡原子力発電所 建築課	副 長	星野 賢治	浜岡原子力発電所 電気課	副 長	山田 昌司
浜岡原子力発電所 原子燃料課	担当 課長	宮田 哲好	浜岡原子力発電所 計測課	課 長	江本 元宣
浜岡原子力発電所 環境保安課	課 長	岩崎 誠	浜岡原子力発電所 浜岡原子力館	副 館長	松本 圭二
浜岡原子力発電所 環境保安課	副 長	西本 昭義	浜岡原子力発電所 原子力研修センター	研修専門役	加藤 祐司
浜岡原子力発電所 放射線安全課	副 長	山岡 泰治	浜岡原子力発電所 原子力研修センター	主 幹	高柳 博文



所 属	役 職	氏 名
浜岡原子力建設所 立地G	担当 副長	伊藤 弘
浜岡原子力建設所 電気課	課 長	杉山 和夫
浜岡原子力建設所 機械課	担当 副長	清水 孝廣

【東京支社管内】15名 H13. 5.18実施

所 属	役 職	氏 名	所 属	役 職	氏 名
東京支社	副 支 社 長	長谷川義和	総務課	総 務 課 長	青木 秀樹
業務G	担当 課長	三島 康人	総務課	副 長	坂田 実
業務G	主 任	前田 竜一	総務課	担 当	小林 隆雄
技術・立地G	担当 課長	生田 直樹	総務課	担 当	濱口 英樹
技術・立地G	担当 副長	矢ヶ崎 毅	総務課	担 当	実原 秀泉
技術・立地G	担当 副長	吉田 貞夫	エネルギー総合工学研究所 WE-NETセンター	主任 研究員	上岡 英之
技術・立地G	担 当	山田 彰典	ジャパン・イマーケッ	マネージャー課長	守田 謙吾



所 属	役 職	氏 名
原燃輸送株式会社	課 長	真野 卓也

■中堅社員向け知的財産権研修の様子

【人材開発センター】170名 第1回H13.6.12実施 第2回H13.6.19実施

中堅社員の方を対象とした知的財産権教育が始まりました。人材開発センターの部門横断研修として開催された経済計算研修の中で、「知的財産権」について170名の方が熱心に受講されました。

【受講者の声】

- ・会社として特許を取ることが大きな収入となることが理解できた。
- ・メーカーでは特許出願についてノルマを課したりするほど力を入れていくところもある。発明者が自分で特許出願書類(明細書等)を書けるようにならなければコスト的にはペイできないのではないかな。
- ・社内で特許出願まで秘密しておかなければいけないことを知っている

- る人は少ない。もっと秘密の必要性について周知することが必要だ。
- ・特許を取ることのできる利点を学んだ。単に利益として戻るだけでなく安く購入できることを知った。
- ・特許出願が認められなくなるような行為(出願前の発表等)について、各社員の意識付けが大事だと思う。

